

ヒューマンハーバー



Human Harbor

11・12月号 協同組合ハイコープ組合報
Vol.211 2013年(平成25年)11月20日(水)発行



◆10/12~13 山梨地区本部主催
第9回甲斐路100km歩け歩け大会スタート

省エネこそ日本の資源！

小泉元首相が「首相が決断すればできる権力、それが原発ゼロの決断だ」と安倍首相に原発ゼロの方針を打ち出すよう迫り、政策論争となってきました。

小泉氏は高レベル放射性廃棄物の最終処分場について「技術的に決着している。問題は処分場が見つからないことだ。10年以上かけて一つも見つけることができない。これから政治の責任で見つけなさいというのが、原発必要論者の主張、よっぽど楽観的で無責任。原発ゼロという方針を政治が打ち出せば、必ず知恵のあるひとがいい案を出してくれる」。久しぶりの小泉節、説得力があります。

今年2月6日、ハイコープ・組合創立35周年、異業種組合改組25周年記念事業で、「やればできる!原発がなくても電気は足りる!省エネ大作戦」をテーマにメンバー企業による省エネ技術発表、展示会を開催しました。その時のハイコープの主張は「原発を10数年後廃止するなど政策論争となっているが、基本的には永久に自然に戻すことのできないものは止めなければならない。私たちは、単なる原発が賛成、反対との思考ではなく、原発なしで電気が賄えるよう行動をしよう」と訴えました。当日発表したメンバーの知恵、展示された製品等の省エネ技術が日本中に普及すれば、これぞ「日本の資源」として、原発ゼロを実現できるものと確信します。

1

CONTENTS

巻頭	1
第9回甲斐路100km歩け歩け大会レポート 「甲斐路100km歩け歩け大会 大会報告」 実行委員長 小林 正幸	2
「サポーターとしての甲斐路100km歩け歩け大会」 (株)サニカ 千野 寿公	3
「甲斐路百キロ歩け歩け大会」 (有)田中洋装 青木 基記	4
改組周年事業と記念講演のお知らせ	5
写真で綴る関連事業・スケジュール	6
ニューフェイス紹介	6
PETIT情報・編集後記	6